

会社名 シークス株式会社
代表者名 代表取締役社長 桔梗 芳人
(コード番号7613:東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員経理部長 大野 精二
(TEL. 06-6266-6415)

(訂正・数値データ訂正)

「2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2019年8月9日に発表した「2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載事項の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の理由

2019年12月期第3四半期決算の作成過程において、2019年12月期第2四半期末時点で固定負債に区分していた新株予約権付社債の償還期限が1年以内となっていたことが判りましたので、これを訂正いたします。

2. 訂正事項および訂正箇所(訂正箇所は____を付して表示しております。)

(1) 添付資料1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 財政状態に関する説明

(訂正前)

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて12億3千5百万円増加(1.5%増)し、825億7千万円となりました。

流動負債は、買掛金29億6千2百万円の減少(10.2%減)等により、前連結会計年度末に比べて23億7千3百万円減少(3.7%減)し、612億2千1百万円となりました。

固定負債は、設備投資等ともなう長期借入金21億8百万円の増加(28.3%増)およびIFRS第16号「リース」の適用ともなうリース債務14億6千1百万円の増加等により、前連結会計年度末に比べて36億9百万円増加(20.3%増)し、213億4千8百万円となりました。

(訂正後)

(負債)

負債合計は、前連結会計年度末に比べて12億3千5百万円増加(1.5%増)し、825億7千万円となりました。

流動負債は、買掛金29億6千2百万円の減少(10.2%減)等がありましたが、償還期限が1年以内となった新株予約権付社債59億4千8百万円を流動負債へ組替えたことにより、前連結会計年度末に比べて35億7千4百万円増加(5.6%増)し、671億6千9百万円となりました。

固定負債は、設備投資等ともなう長期借入金21億8百万円の増加(28.3%増)およびIFRS第16号「リース」の適用ともなうリース債務14億6千1百万円の増加等がありましたが、償還期限が1年以内となった新株予約権付社債59億4千8百万円を流動負債へ組替えたことにより、前連結会計年度末に比べて23億3千8百万円減少(13.2%減)し、154億円となりました。

(2) 添付資料 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (1) 四半期連結貸借対照表
(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,130	26,168
短期借入金	25,236	24,408
未払法人税等	1,435	1,618
その他	7,792	9,027
流動負債合計	63,595	61,221
固定負債		
新株予約権付社債	5,948	5,948
長期借入金	7,455	9,564
退職給付に係る負債	525	578
その他	3,809	5,257
固定負債合計	17,738	21,348
負債合計	81,334	82,570

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	29,130	26,168
短期借入金	25,236	24,408
1年内償還予定の新株予約権付社債	—	5,948
未払法人税等	1,435	1,618
その他	7,792	9,027
流動負債合計	63,595	67,169
固定負債		
新株予約権付社債	5,948	—
長期借入金	7,455	9,564
退職給付に係る負債	525	578
その他	3,809	5,257
固定負債合計	17,738	15,400
負債合計	81,334	82,570

以 上